



かないひさお 金井久男 (日本共産党安中市議団)

### 施政方針について

#### 地域福祉の推進について

**問** 引きこもりの方の実態についてはどうか。

**答** 令和2年、県の調査では、15歳～64歳、家庭内で6カ月以上の方など県内で974人。市内で64人ほどです。

**問** この方たちが、社会活動に参加できるような、今後の対策は。

**答** 研修会、検討会などを実施しています。令和4年は、交流ができる「居場所」を整備して、支援をしていきたいです。

**問** コロナ禍で自殺者が増えているが市内の実態は。

**答** 市内では、令和2年が14人、男11人、女3人。元年が15人と、1人減少しています。原因としては家庭問題や健康などがあげられます。

**問** 自殺予防対策としては何があるのか。

**答** 市職員に「ゲートキーパー養成講座」の実施をしたり、相談

窓口、啓発を市ホームページなどで周知しています。

#### 文化財保護と活用について

**問** 旧松井田町全体を「歴史的風致維持向上地域」として国の支援を得て活性化していく展望があるか。

**答** 碓氷関所の国史跡指定を目指しており、指定後に歴史的風致維持向上計画も議論していただくことになると思います。

**その他、施政方針全般について質問しました。**



歴史遺産の一つで来年開闢400年になる碓氷の関所



さくらいひろえ 櫻井ひろ江 (日本共産党安中市議団)

### 新型コロナウイルス感染症対策・遊休市有地の活用・公共交通の利便性向上について

#### オミクロン株による新型コロナウイルス感染症への対応について

**問** 当市でも、1月から急速に感染者が増えてきた。濃厚接触者への連絡が保健所からではなく陽性者本人からでは、濃厚接触者との受け入れは納得しづらい。医療対応すべきものと思うが。

**答** 県では、1月28日から当面の間、新規陽性者の拡大により陽性者本人からの連絡となり、各個人や事業所等での対応となっています。相談があった時はわかりやすく丁寧にお伝えします。

**希望する市民の無料検査について**

**問** 今年になり、薬局などでの無料の検査があったがすぐに終了となった。濃厚接触者や不安になっている市民で希望する方への無料検査を行うべきでは。

**答** 県の「感染拡大傾向時の一般検査事業」は、検査キットの入手等が困難になり政府の要請で発熱者の検査が優先され終了し

ました。濃厚接触者には、自宅待機期間中発熱などあれば病院への受診をお願いしています。

#### 高齢者施設、学校、保育施設等への定期的検査について

**問** 重篤化しやすい高齢者の施設等では、早期に発見でき感染リスクを減らせる。検査体制は。

**答** 高齢者施設においては県が定期的に検査を実施しています。学校等においては今後の県の方針を注視していきます。

**その他、2項目を質問しました。**



3回目ワクチン接種会場 (集団・松井田会場)